

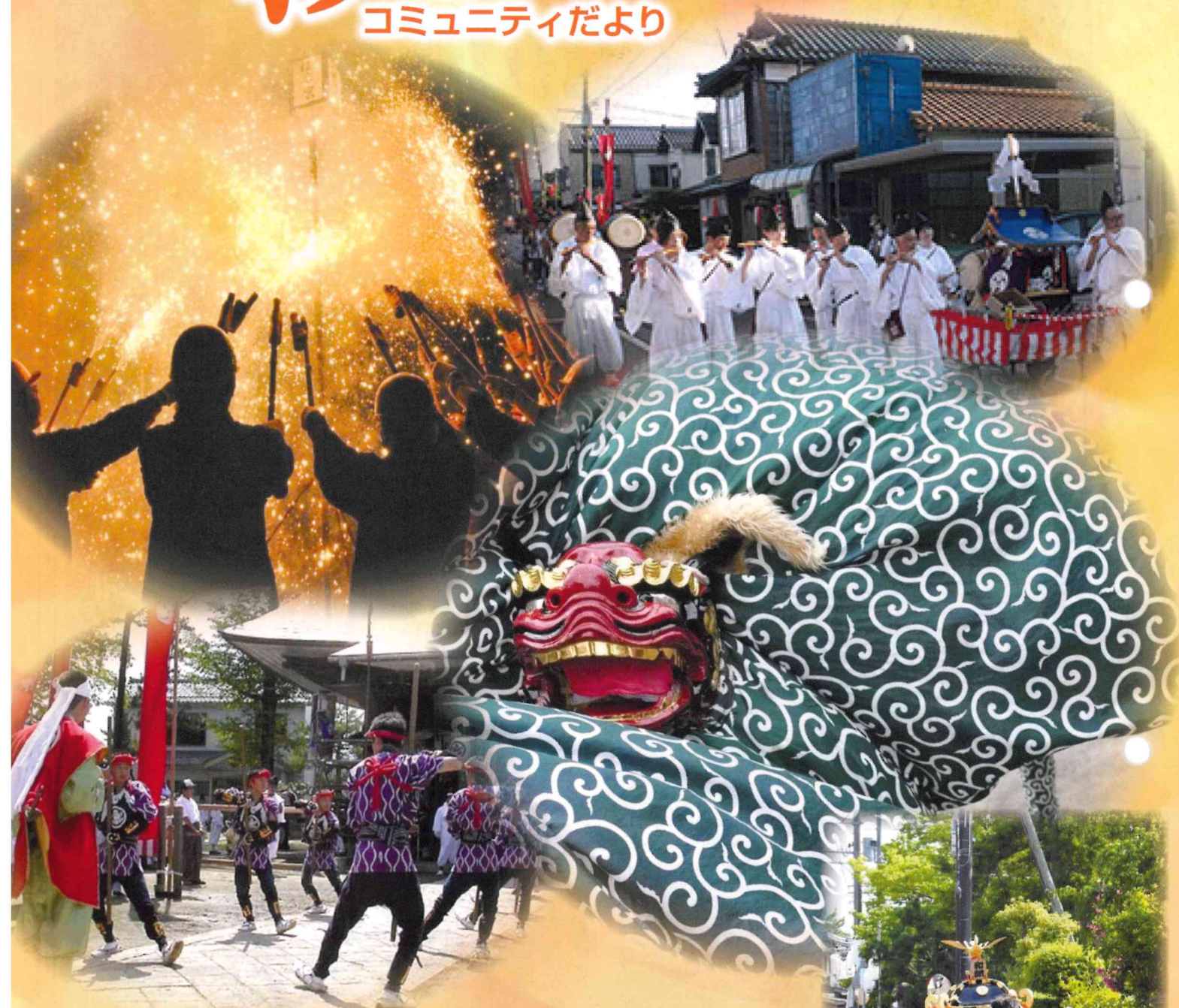
海あり 山あり 平野あり やすらぎのまち

93

# いわむろ

コミュニティだより

岩室地域コミュニティ協議会  
2023年9月1日発行  
〒953-0132 西蒲区西中 860  
tel 0256-72-8840 〈コミ協事務所〉  
tel 0256-72-8814 〈岩室出張所〉  
fax 0256-82-4484 〈岩室地区公民館〉  
E-mail:iwamuro.comikyo@kind.ocn.ne.jp



## 和納十五夜まつり 7月29日・30日

五穀豊穡と無病息災を願う和納十五夜祭りが盛大に行われました。古来、上のお宮（三社神社、熊野、八幡、日枝）と、下の神社（住吉社）のお祭りで、その間を神輿渡御が行われる祭典は近郷に例を見ない賑わいを極め、その格式は十万石と伝えられています。今年も花火囃子によって「草花火」・「仕掛花火」がトリを飾ると三社神社境内に火の粉が降り注がれ、十五夜まつりのクライマックスです。人をつなぎ地域を元気にする祭りの力。今年から「子ども神輿」が新調され行列に元気な声が響きました。十五夜まつりが世代をつないで、後世に引き継がれることを願います。



■岩室地域の総人口 7,865 名(-17名) [男 3,763 名(-10名) / 女 4,102 名(-7名)] ■世帯数 3,114 戸(-6 戸)

# ずっと住み続けられるまちづくり 持続可能な地域づくりに向けて 岩室地域コミュニティ協議会

地域コミュニティ協議会など  
地域団体の活動は社会環境の移  
り変わりとともに益々重要に  
なっている一方で、人口減少、  
少子高齢化により、つながりの

希薄化や担い手不足は深刻です。  
地域コミュニティ協議会だけ  
でなく、各自治体などの取り組  
みの持続は大きな課題となっ  
ています。

## これまでとこれからは違う！

人口は減り、高齢者の割合は増える。  
同じやり方ではできなくなる？

加速する人口減少。注目したい

のは世代構成です。主に地域活動  
を担ってきた60代以降の割合は減  
り、高齢者の一人暮らし世帯が多  
くなっているのが現状です。3年  
後、5年後に地域を支える人材は

大丈夫でしょうか。  
誰もが安心してくらし続けるた  
めに、今、活動のあり方や助け合  
いを本気で考える必要が求められ  
ています。



## 住み慣れた地域で

## 暮らし続けるために

自分たちで考え工夫しよう！

人手が不足する中で地域活動を継続するた  
めに重要となるのは次世代を担う人々が「住  
み続けられる、住み続けたい」と思える環境  
であるかどうか、働く場所をいかに確保して  
いくかということです。地域の声とともに必  
要な活動を見極めながら地域に合った取り組  
み方を地域の皆さんとともに工夫していきた  
いと考えています。



8/6  
(日)

## Sunsetダンス フェスティバルin間瀬 1,200人の海の祭典!!

間瀬こめぐりの郷公園で恒  
例のダンスフェスが行われま  
した。

コロナ禍を乗り越え、県内  
外からのダンサー集結で、ダ  
ンスパフォーマンスが炸裂し  
ました。

海と山、自然環境に恵まれ  
た間瀬の地域が今年も祭典の  
舞台となり、間瀬の魅力にふ  
れてもらえる良い機会となり  
ました。



7/17  
(月・海の日)

## ふるさとの海を大切に！ 間瀬海岸一斉清掃

海水浴シーズンを迎えた間瀬下  
山海水浴場、こめぐりの郷で海岸  
清掃が行われました。小、中学生  
や地元住民、各団体等200人の  
ボランティアの協力で、安全な海  
水浴場で夏を迎えることができま  
した。増加し続ける海洋ごみ対策  
への意識を高め、身近なところか  
ら環境問題を考えるきっかけにも  
なりました。

ボランティアの皆さん、お疲れ様  
でした。  
〔燃えるゴミ810kg 不燃物190kg〕



8/7  
(月)

いつまでも元気でいたい「心と体」  
和納6区地域の茶の間がスタート！

住み慣れた地域で健やかに暮らせることを願い、和納6区では「地域の茶の間」を開設し、顔の見える地域作りがスタートしました。

活動は毎月第1月曜日。会場の沖野一さん宅にはこの日を楽しみに三々五々集まってくる人たちが賑わいます。5月は地藏様祭り、6月と7月はレクリエーションで楽しく過ごしてきました。

8月はBBQ(バーベキュー)をやってみないか！の声が会員から上がり、会費1,000円で、高齢者に呼びかけをしました。その結果なんと、29人(男15名、女14名)が参加されました。和納駐在所から牛腸さん、岸本さんを講師に招き、高齢者の特殊詐欺と交通安全についての講和をいただきました。

参加者からはとても楽しかった、次を楽しみにしていきますとの声が聞けました。今後とも期待してください。(田中)



BBQを3台セットして自家製野菜と持参の酒で楽しく。



## 四千年の時を超えて、縄文からのメッセージ 石瀬の青龍寺遺跡から石棒！

土の中からよつきり穂垂様

石瀬 有坂 洋

令和2年(2020)5月9日(土)の午後、お隣の方が細長い物を両手で持つてやってきた。「上の畑で深掘りしていたら長い石が出てきた。これは一体何なんだろうねえ？」と。見たら、なんと！まさしく縄文時代の石棒(せきぼう)だ！それもほぼ完形品だ！全長38cm、片端に亀頭状にふくらみがあり、考古学では「有頭石棒(ゆうとうせきぼう)」と呼ぶ。

さらに片端にあるので「単頭石棒(たんとうせきぼう)」と分類されている。まさに「土の中からニッコリ穂垂れ様!」なのだ。あれから3年の月日が経った。旧岩室地区・石瀬の我が家の真ん前にある縄文遺跡、青龍寺遺跡(しょうりゅうじいせき)でのひとコマ。

一緒に掘り出された30個ほどの縄文時代後期中葉と思われる土器片があり約4000年前の頃の石棒らしい。

ここ青龍寺遺跡での石棒の発見例は『岩室村史』に掲載された青龍寺所蔵の二本と有坂所蔵の一本に今回の一本を加えて四本が確認されている。

寺所蔵の一本と今回の発見例は明らか

に亀頭を表現した男根であり、もう一本では飾り彫りが施され、私の一本は棒状の破片だ。

更に『岩室村史』では旧岩室地区で樋曾の猿田から一本、間瀬の坂本橋工事中に一本出土していることも紹介している。本音のところ当時の人々は何を思っってこんな手間のかかるものを作り、どう使っていたのか？考古学的には複数の集落が祖先を共通にするという統合のシンボルとなるような祖先祭祀に使われたのでは？とか子孫繁栄の何らかの祭祀で使った？と言う説もあるが確定している訳ではないのです。いずれにしても「石瀬の大切な宝物」なのです。

みなさんの目に触れる機会をつくれるといいですね。

最後に、この原文を書く機会をくださった石瀬岩室史跡保存会で「石瀬の街あるき」の編集者・山田豊昭氏に感謝いたします。



もしも

## 認知症を患う家族が 不明になったら

認知症徘徊者捜索模擬訓練

10月20日(金)開催に向け  
事前勉強会が行なわれました。



- 日時 8月18日(金) 10:00~11:30
- 会場 岩室農村環境改善センター多目的ホール
- 参加者 75人 各自治会長、民生児童委員  
西蒲区役所、西蒲警察署、  
西蒲区社会福祉協議会、  
地域包括センター・支え合いのしくみ  
づくり



この勉強会では、実施日のスタッフとなる各所属団体が一堂に会し、認知症をとおして、家族が行方不明になったことを想定してのシュミレーション訓練などが行われました。10月20日の実践に向け理解を深めました。



**家族が行方不明になったら  
まず地域の力を借りましょう!**

今、1年間で約1万7千の人が 徘徊による行方不明者として保護されていると言います。万が一家族が行方不明になってしまった場合は家族だけで探すのではなく、身近な自治会や警察に連絡しましょう。行方不明の捜索は一刻を争います。

- 主催 岩室地域社会福祉協議会  
岩室地域コミュニティ協議会

### 編集後記 広報部会

熱く燃えたイベントに夏祭りとお賑わいから元気ももらい、コミ協では大勢のスタッフの皆さんに支えられて猛暑を乗り切りました。地域のパワーはコミ協の活力です。さて、芸術の秋を迎えます。ご自慢の写真や作品をご紹介します。お待ちしております。

## お知らせ 元気が一番！岩室健康展開催

- 日時 10月22日(日) 10:00~15:00
- ところ 岩室地区公民館講堂
- 問合せ 岩室出張所 ☎72-8814



- ◎測定コーナー(脳年齢・メタボチェック等)
- ◎相談コーナー(健康・お薬・介護)
- ◎歯とお口のコーナー

### ◎一口メモ

最近よく耳にするフレイルとは完全に介護が必要な状態ではなく、適切な生活改善や治療などを行うことで生活機能が以前の状態に改善する可能性があることが示されています。つまり、フレイルとは、健康な状態と介護が必要な状態との中間地点にある状態のことです。

## お知らせ 泉のほとり音楽会

- 日時 10月15日(日)  
開場:13:30 開演:14:00
- ところ 岩室地区公民館 一階講堂
- 出演 女声合唱 コーラス泉  
ピアノ 長谷川美佳  
指揮・ピアノ 早川文子  
アルトサクソ 田中恭護  
フルート 豊島慶太



- 【第1部】
- ・女声合唱 さとうきび畑他
- ・演奏 情熱大陸 他
- 【第2部】
- ・女声合唱 いのちの歌
- ・全員合唱
- 内容は当日のお楽しみ

## 24HOUR TELEVISION

24時間テレビ「愛は地球を救う」

「明日のために、今日つながろう」inいわむろや



8月27日(日)いわむろや広場において、テレビ新潟放送網24時間テレビ募金活動事業のもと、募金活動が行なわれました。ご協力いただいた皆様の善意は福祉、環境、災害復興などの支援事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。当日の募金額は11月号で報告させていただきます。



【岩室地域コミュニティ協議会(岩室地域社会福祉協議会)】